

9/5 市民夏のにぎわいフェスタ 2026



毎年恒例の夏の祭典「市民夏のにぎわいフェスタ 2026」が開催されました。歩行者天国となった銀座通りや本町通りではステージイベントなどが催されたほか、多数の屋台が並びました。また、ハイトピア伊賀5階では「伊賀の産業展」として、市内の12の企業・団体がブースを出展し、事業紹介や物品販売を行いました。訪れた人は祭りを満喫し、中心市街地一帯がにぎわっていました。

9/12 第43回上野城新能

例年は伊賀上野城本丸広場で開催される「上野城新能」が、今年は天候の影響により伊賀市文化会館で開催されました。照明が能舞台を照らし、独特の雰囲気を出していました。会場には演者の力強い謡や足拍子が響き渡り、観客は幽玄の世界に引き込まれている様子でした。



9/19・21 第44回伊賀焼陶器まつり

阿山第1運動公園「すぱーく阿山」に30の窯元や作家が集結しました。会場には土鍋などの陶器が並び、多くの来場者でにぎわいました。桜丘中学校・高校陶芸部の作品展示や、上野高校吹奏楽部の演奏、愛農高校の合唱など、地元の生徒たちがイベントを盛り上げました。来場者たちは、伊賀焼の魅力と秋のひとときを満喫していました。



2026年9月1日(火)から
開庁(行政窓口等受付)時間変更
午前9時から
午後4時30分まで
皆さんのご理解・ご協力をお願いします。



詳しくはこちら

今月の表紙



今月の表紙は、JR関西本線の新堂～佐那具駅間にある橋梁を渡る列車です。

緑豊かな伊賀の風景を縫うように走るこの列車は、これまで私たちの暮らしを支え続けてきました。「鉄道があってよかった」と思える未来を次世代に引き継いでいくために、今、私たちに何ができるのでしょうか。

今回の特集では、路線の現状と利用促進に向けた取り組みを紹介します。詳しくは4～7ページをご覧ください。



自殺予防週間



生活に
お困りの方
の相談窓口

伊賀市長稲森としなお できごとコラム
きょうも歩く！ Vol.19
市民の生活に寄り添う市役所に
伊賀市では、9月の「自殺予防週間」に合わせ、新しい試みをはじめました。市税や水道料金などの催告書に、生活に困りの方などの相談窓口を案内するチラシを同封しました。

これまで「縦割り」になりがちだった行政部局の垣根を越えて、税を所管する財務部と生活再建を支援する健康福祉部が連携した取り組みです。「一人で悩んでほしくない」「必要な情報を確実に届きたい」。そんな思いから、たとえ「空振りでもいい」と私は考えています。

生活不安や孤独は、誰にでも起こりうるものです。だからこそ、どうか一人で抱え込まず、市役所を頼ってください。お困りの方を一人でも多く生活再建へつなげ、誰もが安心して暮らせる、温かみのある伊賀市役所をめざします。

地域や身近なところで、お困りの方がいらっしやいましたら、ぜひ「相談窓口があるよ」とお声がけをお願いします。



- 03 まちかど通信
- 04 特集1 みんなで支えよう 関西本線
- 08 特集2 令和7年度伊賀市の決算
- 11 市政功労表彰・善行表彰
受賞者の皆さんを紹介します
- 12 令和8年度(第80回)芭蕉翁献詠俳句などの
特選者・最優秀者をご紹介します
- 14 2026 忍者の里伊賀上野シティマラソン
交通規制のお知らせ
- 15 「第19回 輝け! いがっ子フォトコンテスト」
結果発表
- 16 令和9年度 放課後児童クラブの
利用希望者を募集します
- 17 榊莫山生誕100年記念事業が始まります!
地域活動支援事業補助金を活用しませんか
- 18 「差別をなくす強調月間」
人権イベントに参加しませんか
児童虐待・女性に対する暴力をなくすために
- 19 本人通知制度に登録しませんか
滞納債権の差し押さえを強化しています
- 20 暮らしの情報
- 25 図書館だより
- 26 伊賀城和定住自立圏ニュース
- 27 芭蕉翁記念館だより
となりまち い・こ・か
- 28 伊賀市の文化財
イガプロ
- 29 上野総合市民病院だより
明日に向かって(人権コラム)
- 30 12月の子育てカレンダー
- 31 12月の無料相談
- 32 いがフォト
11月の二次救急実施病院